

九州男児が行く、オプロの歩き方！ 帳票に、おもてなしの心を

Webアプリケーション、クラウドビジネスをご検討されている皆様に、帳票における悩みどころを簡単に解決できる製品・サポートサービスを安価にご提供するシステムインテグレーションパートナーシップ「OPRO Club」。株式会社システムフォレスト様もまた、心強いパートナーとして、九州地方のSalesforceユーザー様に当社製品を利用したITソリューションを提供されています。今回は、クラウドコンサルティング事業として多くの実績を持つ株式会社システムフォレスト クラウドインテグレーショングループ マネージャー 杉野知大氏に当社とパートナーシップを結んでいただくまでの経緯と、当社製品について率直なご意見を伺いました。



杉野 知大 氏

主な効果

- 上手に使い分けて、時間と予算を有効活用！
- 上手に使い分けて、お客様により満足いただけるご提案を
- 帳票は企業の顔、どこに出しても恥ずかしくないものを



完成

OPRO CLUB **パートナー様向けサービス**

- 簡単にWebアプリ、クラウドでの**帳票の組み込み**ができます。
- 悩んだ時の、**しっかりサポート**
- 格安、料金設定**

簡単に作成!

デザイナー性にすぐれた帳票が簡単に出来る

求めていたのは帳票におけるデザイン性

当社はこれまで、福岡県を中心にSalesforceを活用したビジネス提案事業を展開してきました。その中で私たちは、Salesforceの弱点を感じるようになっていきます。それは、帳票です。アメリカ生まれのSalesforceの帳票は、素っ気のないデザインの上に、フォントも一種類。これではお客様やお取引先様にお出しする書類としてふさわしくないと、日本のビジネスマンなら誰もが思うはず。何か良い製品はないかと思っていたところ、オプロさんのOPROARTS Live とReport Engine 2を知りました。少し体験しただけで、その使いやすさ、出力される帳票の豊かなデザイン性に感動。ただ、当時はまだ価格の面でお客様にご提案できるものなのか、迷うところがありました。

きっかけは、ある設計会社様からのご要望です。早急にSalesforce上で見積書から請求書、さらには行政に提出する重要事項説明書を作成できるようにしてほしいとのことでした。一般的な帳票はもとより、重要書類をデザイン性の優れないSalesforceで作成するわけにもいきません。どうにかならないかと悩んだ末に頼ったのが、オプロさんです。「OPRO Club」に入会すれば、お客様に対しても提案しやすい価格でオプロ製品を利用できるとのことで、早速入会、導入に至りました。

生産性が5倍！とにかく簡単！

オプロさんが優れているのは、まず自社のクラウドサーバーを持っているという点です。OPROARTS Liveは、そのサーバー上で稼働している

ので、Salesforce特有の制限に縛られることはありません。フォントは、多種類の中から好きなものを選び、図形やロゴマーク、バーコードの挿入、細かい位置調整も思いのまま。さらに、データマッピングはドラッグ&ドロップが基本で直感的。豊富な式(関数等)もデフォルトの状態を用意されているので、ガリガリとプログラムを書く必要はありません。デザイン性に優れた帳票が、とにかく簡単に出力できるのです。Salesforceのサーバー上で稼働するReport Engine 2に関してOPROARTS Liveと同様、開発にかかる手間を圧倒的に削減できます。またオプロさんは、サポート体制も万全。一度、こちらの勘違いでOPROARTS Liveにログインできなくなったことがあります。お客様への対応もあったので慌ててオプロさんに助けを求めたところ、あっという間に原因を特定、解決してくださいました。あの時のレスポンスの速さ、見習わなくちゃいけませんね(笑)OPROARTS LiveとReport Engine 2をうまく使い分けることで、質と価格の面でお客様により満足していただけただけではなく、当社の生産性も5倍にまで向上しました。

お客様にさりげない気配りを

ペーパーレスが叫ばれている時代ですが、ビジネスの端々を締める帳票書類は、やはりなくならないと思います。それならば、普段お世話になっているお客様やお取引先様には、きちんとした書類を送りたいですね。今後もオプロさんと協力して、日本のビジネスシーンに「おもてなしの心」をお届けしていきたいと思っています。